

第1学年A組 英語科授業案

日 時 平成27年6月15日第2校時
場 所 1A 教室
授業者 神谷 崇仁

1 単元 Match Your Life (My Favorites ①)

2 単元の構想

(1) 本単元で目ざす子どもの姿

アメリカのMatcha Cafeのニュースを視聴し、世界のMatcha人気に興味をもち調べ始めた子どもは、人気の抹茶は甘くアレンジされたものだと気づく。本来の抹茶のよさを伝えるため、外国の人の視点を大切にして英語での紹介を作成する子どもは、抹茶の紹介をとおして、日本の文化を世界の人に伝えることのおもしろさに気づく。

(2) 本単元で伸ばしたい力

子どもは、英語による自己紹介活動で、自分のことや、自分が知っていることについて、ALTに伝えることができた。そして、英作文の中で英語の幹の考え方を知り、英語活用力を伸長させた。また、母国語以外の言語でコミュニケーションすることの楽しさを知り、英語を使って外国人の人と交流したいと考え始めた。

本単元では、日本の伝統的な飲み物である抹茶について追究し、外国人に紹介する。外国での抹茶の人気について聞き取りを行う際には、一般動詞や疑問詞を用いた疑問文を用い、英語活用力を伸張する。抹茶を外国人に紹介する際には、外国人の人の生活や食文化について調べ、異文化受容力を伸長させる。また、説明文を作成するときのパラフレーズの使用、相手に熱意を伝えるためのアイコンタクトや声の大きさなどの重要性の確認、説明を補助するボードの活用から、戦術的対応力を伸張する。単元を通して日本の抹茶について追究し、伝統を大切にしながらも、時代や文化に合わせて抹茶が進化し、受け容れられていることに気づくことで、自文化理解力を伸張する。

(3) はたらきかけと「学んだこと」を行動につなげる子どもの姿

PROSPECTの段階では、アメリカでオープンしたMatcha Cafeが人気になっているというニュースを視聴する。抹茶が外国でブームになっていることに興味をもち、外国人の人の抹茶に対する考え方について調べた子どもは、外国人にとっての抹茶はアレンジされた甘いMatchaであることに気づく。そして、本来の抹茶がもつよさを外国人に伝えたいと考え始める。

PROGRESSの段階では、本来の抹茶のよさを外国人に伝えるための紹介を作成する。自分たちの視点で調べたことをもとに紹介を作成しようと考える子どもに、欧米やアジアに抹茶を広めてきたお茶屋さんとの出会いの場面を設定する。外国人に本来の抹茶のよさを理解してもらうためには、外国人の人の視点を大切にしなければならないことに気づいた子どもは、外国の生活や食文化について調べる。そして、外国人でもわかるコーヒーとの比較をして成分を説明したり、外国人人が苦みを楽しめるような工夫を盛り込んだりして紹介を完成させる。

PROCEEDの段階では、外国人に抹茶を紹介する。外国人に伝えたいと考える子どもに、日本在住の外国人や、マレーシアの交流校の生徒に紹介する場面を用意する。日本の伝統的な飲み物である抹茶のよさを、外国人に理解してもらえたことに喜びを感じた子どもは、日本の文化をもっと世界の人たちに知ってもらいたいと考え、抹茶以外にも世界の人に伝えるべきことがないかを探し始める。

3 前時までの追究

教卓

1 AY	21 AR	8 KS	28 TS	15 HS	35 NA
紹介をとおして抹茶を外国に伝えることができる。外国人にもおいしく抹茶を飲んでもらいたい。動画をつくる時に緊張してしまう。ポスターの裏に字を書きわかりやすくした。	相手に伝わるように、ゆっくり、はつきり言う。笑顔を大切にする。発音よく、あまり紙を見ずに、相手を見て話す。	これから見ずにしつかり言えるようにしたい。発音がしつかりしていないところなどもたくさんあるので、英語が得意な人に聞きながら覚えたい。	なるべく間隔に気をつけて、間をしっかりととて読むことと、前を見て読むことをできるようにしたい。内容を完璧に覚えたい。	ジェスチャーも加えてみると良い。理由はとばが上手く伝わらなくても、体で表現してみたら、通じるから。自分はそうだった。	外国人の人でも理解できるように、ゆっくり読みたい。絵や写真を入れることで、よりわかりやすくなれた。
2 IM	22 IsA	9 SS	29 TR	16 MT	36 HM
日本語と同じように、強調するところは強調したい。また、英語を話すこと気に取られて、片言にならないようにする。どのように知つてもらい興味をもつてもらうかを考えたい。	valuableの発音が難しいから気をつけたい。最初の文字を大きく読む。	文が短いので、長くしたい。英語で「さわやか」がわからなかつたので、紹介 자체をさわやかに行いたい。	発音をよくして外国人の人に自然な感じで伝わるようにしたい。もっと大きな声で言えるようにしたい。身振り手振りをつけようと思う	完成したホームページは長いので、発音を全部覚えられるかがたいへんだ。	伝えたい思いが強いところほど、強く大きな声ではつきりと言ふことを心がけた。外国人の人に聞き取りやすい声にした。
3 IS	23 ImA	10 SR	30 TjM	17 YA	37 FN
甘い抹茶は本来の抹茶ではなく、苦い抹茶こそ本当の抹茶だと思っている。甘い抹茶は人気で苦い抹茶は人気ではないが、本来の抹茶を伝えるため、苦い抹茶を発信したい。	I taught with my fingers. I have to remember it. I have to practice one more time.	撮影するときとても緊張した。特に緊張したのはpopularのところだ。緊張しすぎて少し間があいてしまつた。	読めない単語がないようにする。途中でなるべくつかえないように話す。イントネーションがわからないものがあるので、そういうものをなくしていきたい。	Japanの発音がはつきりしていないと、HMさんに指摘してもらった。相手に伝わるように、強調するところを考えて話すようにしたい。	cultureとplaceが苦手なので、何度も練習したい。なるべくゆっくりしゃべって伝えたい。「わたしはこういう思いがある」という気持ちがなければならぬ。
4 IY	24 UK	11 TK	31 TkM	18 YR	38 YN
読み上げるときは間違わずに丁寧に言いたい。サイトは完成したが、Green Teaについてのところを修正していくたい。	途中で止まらないようにすることに気をつけた。読むことに集中しすぎて全然前を見ることができなかつた。	楽しく抹茶を知ってほしいので、抹茶のキャラクターになりきり、仮面をつけて紹介をした。	たくさんの外国人の人たちに本来の抹茶の味を知つてもらうために、抹茶の味をポスターに書いた。	画用紙の裏に書いてある英文を読まずに、なるべく前を見て紹介したい。1単語の途中でとぎれてしまつた。	はつきり発音して聞き取りやすくしたい。難しい単語が続くとつまづきそうになるので、テンポを調整しながら、発音にも気をつけたい。
5 OiK	25 EM	12 NM	32 NY	19 YH	39 MS
thereがいまいち発音がわからなかつたから、練習して覚えていきたい。発音しやすいような簡単な文にした。そうすれば、失敗することもない。	読めるようにはなつたが、スムーズに読み、前を向いて話すことはできない。パネルの使い方などの動作を含めて練習しなければならない。	This is matcha.と言うときに、上に貼つてある写真を指しながら言うようにする。なるべく文を覚えてカメラを見ながら言う。	What I want to do carefully when I read the poster is looking at the camera. I wish to tell matcha to all over the world.	なかなかカメラの方を向かないから、ずっと見られるようにしたい。あと、早口になつてしまつてもう少し押させてしゃべりたい。	相手に聞きやすく、思いが伝わるように強弱をつけたい。強弱をつけることで思いが伝わりやすくなる。
6 OT	26 KN	13 NR	33 NK	20 YD	40 YM
全部暗記することが大切。本来の抹茶をしっかりと使えるようにしたい。	抹茶の歴史について調べた。英語の発音がよくわからないので、ゆっくりと聞きやすいように話した。	工夫したところは、用意するものを念入りに書いたこと。ただ、抹茶の作り方の説明は日本語も加えないできない。	発音については理解できた。より抹茶について知つてもらえるように抹茶について詳しく書いた。	Today I presented the board, but I did not remember everything, I want to practice more.	英語で話すのに慣れていないので、なるべく外国人に伝わりやすくするために、ひつかからないようにしたい。
7 OkK	27 SH	14 FK	34 NY	Important Points to Introduce	
抹茶について知つてもらうために、お菓子も含めて紹介することにした。外国人に、いろいろな抹茶のかたちを知つてもらいたい。	読み方を英語が得意な仲間から聞いた。日本語的な発音になつてしまうので、練習していきたい。	最初はbecauseのつづりがわからなかつた。間違えずに言えても本当に外国人に通じるか少し不安だ。	Completion!は明るく元気のある感じで言いたい。ピリオドのところは間をあける。普通にただ読むのではなく、強弱をつけたい。行動も使える。	Stress	
				Speed	
				Eye Contact	
				Gesture	
				注目生徒	

4 本時の構想 (11/15)

自分たちの視点で調べたことをもとに抹茶の紹介を作成しようと考えていた子どもは、欧米や中国に抹茶を広めてきたお茶屋さんと出会い、外国人の人に本来の抹茶のよさを理解してもらうためには、外国人の人の視点を大切にしなければならないことに気づいた。外国の生活や食文化について調べた子どもは、外国人人が興味をもつ抹茶の健康成分や美容成分を説明したり、外国人人が苦手とする抹茶の苦みを楽しめるような工夫を盛り込んだりして紹介の内容を作成した。

本時は、よりよい紹介にするためにはどうすればよいかについての意見交流を行う。子どもは、声の強弱や、話すときのスピード、アイコンタクトやジェスチャーを大切にすべきだと気づく。それらの観点から自分の紹介を振り返りたいと考える子どもに、前時の練習の際に撮影した動画を示す。自分でできているつもりでも、実際に見てみると不十分なところがあることに気づいた子どもは、聞く側の視点に立って紹介の練習をすることの重要性に気づき、自分の紹介を撮影して確認しながら、練習を繰り返し行う。

はたらきかけ	思い・考え	「学んだこと」	子どもの行動
		よりよい紹介にするためにはどうすればよいか	
	【Stress】	相手に聞きやすく、思いが伝わるように強弱をつけたい	普通にただ読むのではなく、強弱をつけたい
	【Speed】	相手に伝わるように、ゆっくり、はつきり言いたい	難しい単語が続くとつまずきそうになるので、テンポを調整したい
	【Eye Contact】	画用紙の裏に書いてある英文を読まずに、なるべく前を見て紹介したい	なかなかカメラの方を向かないから、ずっと見られるようにしたい
	【Gesture】	ことばが上手く伝わらなくても、体で表現してみたら、通じる	パネルの使い方などの動作を含めて練習しなければならない
①思いや考え方の焦点化 相手の視点に立って練習することの重要性に気づくために、前時の練習の際に撮影した動画を示す	① 紹介の際に気をつけるべきことが明らかになった。それらの観点から自分の紹介を振り返りたい	自分が思っていたよりも声が小さい	表情がないと何を考えているのかわからない
		相手にとって聞きやすい声量を明確にしたい	目を見て話することで、相手に熱意が伝わる
		笑顔で紹介して抹茶によりイイメージをもたせたい	動画を作る際にはカメラを見ればよい
	気をつけるべきことを理解して紹介しているつもりでも、客観的に見ると不十分なところがある。聞く側の視点に立って紹介の練習をしなければならない	自分の紹介を撮影して確認しながら、練習をくり返し行う	
		相手に聞き取りやすい声の大きさがわかった	表情が明るい紹介は聞いていて楽しい
		アイコンタクトがあると聞く側も集中する	
	さらによい紹介にしていきたい		

5 単元構想表（15時間完了）

【第10時終了時】

段階	主なはたらきかけ	思い・考え 「学んだこと」 子どもの行動	英語科で重視する力
P R O S P E C T	<p>○具体物やデータの提示 外国人の抹茶に対する考え方に対する興味をもつてたために、アメリカでオーブンしたMatcha Cafeが人気になっているというニュースを視聴する</p>	<p>英語を使って外国人の人と交流したい</p> <p>抹茶が外国でブームになっているのは本当なのだろうか 1～4時</p> <p>抹茶の苦い味は万人向けではない</p> <p>日本人でも抹茶を飲む習慣はない</p> <p>珍しいというだけの流行なのではないか</p> <p>抹茶味のお菓子は人気の土産のようだ</p> <p>抹茶自体ではなく加工品が人気がある</p> <p>欧米の健康ブームに抹茶がマッチした</p> <p>外国人の人にとての抹茶は甘くアレンジされたMatchaらしい。外国人の人に本来の抹茶のよさについても知ってもらいたい</p> <p>英語による抹茶の紹介を作成する 5時～12時（本時11）</p> <p>本来の抹茶は苦いことを教えてみたい</p> <p>日本の伝統文化との関わりを伝えたい</p> <p>健康的な成分を具体的に説明したい</p> <p>一方的な押しつけではなく、外国人の人の視点を大切にした紹介にすること、本来の抹茶のよさを理解してもらうことができる</p> <p>苦みの楽しみ方を考えて説明したい</p> <p>ボードを活用してわかりやすくしたい</p> <p>外国人人が知っている食品と比較したい</p> <p>甘いものと一緒に楽しむよう提案したい</p> <p>アイコンタクトを使い熱意を伝えたい</p> <p>コーヒーの成分と比較するのはどうか</p> <p>茶道の奥深さについても説明したい</p> <p>短い文で端的に説明するとわかりやすい</p> <p>安全性や製法のこだわりを盛り込みたい</p> <p>外国人の視点を大切にして紹介を作成することができた。紹介をとおして外国人の人に本来の抹茶のよさを伝えたい</p> <p>抹茶を外国人に紹介する 13時～15時</p> <p>外国人の多い空港で紹介してみたい</p> <p>外国の交流校の生徒に紹介してみたい</p> <p>日本に住む外国人に感想を聞きたい</p> <p>抹茶に興味をもってもらえてうれしい</p> <p>アイコンタクトに気をつけ動画撮影できた</p> <p>お茶会を企画して抹茶を共に楽しみたい</p> <p>日本の伝統的な飲み物である抹茶のよさを理解してもらえてうれしい。日本の文化をもっと世界の人達に知ってもらいたい</p> <p>世界の人に伝えるべき日本の文化について考える</p> <p>プラットフォームフードとしてラーメンが注目されている</p> <p>スーパー歌舞伎も進化を重ねる日本の伝統芸能かもしれない</p>	<p>★英語活用力 ・ 外国での抹茶の人気について外国人に聞くための表現をEBにまとめ、活用できる</p> <p>★自文化理解力 ・ 日本の伝統的な飲み物である抹茶が、新たな時代や外国の文化に合わせながら変化していることに気づくことができる</p> <p>★異文化受容力 ・ 外国の人の食文化や生活を理解したうえで、紹介の内容を考えることができる</p> <p>★自文化理解力 ・ 抹茶の中にある日本的なよさとは何かを具体的にできる</p> <p>★英語活用力 ・ 「英語の幹」を理解しながら、be動詞を用いて、紹介文を作成できる</p> <p>★戦術的対応力 ・ ボードを活用し、アイコンタクトや声の大きさに注意しながら、抹茶の紹介ができる</p>
P R O G R E S S	<p>○人の出会い 本来の抹茶のよさを伝えるのに大切にすべきことを明確にすることで、外国人に抹茶を広めにきたお茶屋さんの経験談を聞く</p>		
	<p>○思いや考え方の焦点化 相手の視点に立って練習することの重要性に気づくために、前時の練習の際に撮影した動画を示す</p>		
	<p>○人の出会い 本来の抹茶を外国人に伝えた喜びを感じられるように、外国人の人に紹介する場面を用意し、意見交流を行う</p>		